

湘南鷹取防犯対策委員会（神奈川県）

【活動目的】

昭和44年、横須賀市の鷹取山という山の東斜面が宅地造成され、閑静な住宅地が作られました。そこが私達が活動する湘南鷹取地区です。地区には7自治会があります。

平成14年、神奈川県で犯罪が非常に多く発生し、湘南鷹取地区でも刑法犯認知件数が96件、その内空き巣等の侵入盗が52件も発生しました。そこで、住民の防犯意識が向上し、平成15年7月、防犯対策委員会を結成しました。自治会間、警察署、小学校等と相互の連絡と親睦を図り、一致協力して犯罪のない明るいまちをつくることを目的としています。

【活動内容】

はじめに、毎月27日に開催している防犯対策委員会についてです。参加者は横須賀市役所、田浦警察署、湘南鷹取地区にある駐在所、鷹取小学校の校長先生・教頭先生、各自治会から選出された委員です。学校からは、行事日程や児童の登下校時の時間の変更が共有されます。また、全地区に渡る課題を議題に取り上げ、協議し、対策が決定した場合は実行に移します。さらに、各自治会からは、防犯活動の状況が報告されます。

次に、7自治会一斉防犯パトロールについてです。毎月15日午後2時に集合し、一斉パトロールを実施しています。昨年は、8月を除き11回実施し、延べ794名が参加しました。この他に、各自治会独自で、青パトや、定期パトロール、又は住民が個々に行うフリーパトロールを行っています。

次に、子供の見守り活動についてです。子供見守り隊は、私たちの委員会の下部組織です。隊長は、私共の委員会の委員長が務めています。見守り活動は、1日に3回行います。登下校時には通学路の横断歩道で行い、授業中は鷹取小学校内にあります見守り隊控え室に集まるとともに、校内パトロール班と学校周辺のパトロールに分かれて見守り活動を行います。校内の場合は、トイレ等は全部ドアを開けて、異常の有無を確認するなど安全かどうかを確認しています。鷹取小学校では、2月に見守り隊に対する感謝の会を開催し、児童から直接、見守り隊に対して感謝の言葉をいただきました。

次に、わんわんパトロールについてです。隊長は、防犯対策委員長が務めています。



私たちの地域の特性

発生が予想される地震

- ・三浦半島断層群地震
 - ・大正型関東地震
 - ・首都南部直下型地震
- いずれも想定震度 **6強**

湘南鷹取防犯対策委員会

取組の経緯



湘南鷹取防犯対策委員会

現在、125名の隊員と愛犬128匹が活動しています。愛犬が途中で死亡した場合は、愛犬の写真や載せた感謝状を贈呈しています。

最後に、防犯カメラについてです。防犯カメラは団地に車が入り出できる場所に3台、バイクで入り出できる場所に1台、徒歩で入り出できる場所に11台設置されており、今後も増やしていく予定です。作動状況や調節を行う防犯カメラ運営委員会を設けており、運営委員長は防犯対策委員長が務めています。

これらの活動を14年間続け、各種表彰をいただきました。表彰をいただくと新たな活力が湧き、原動力となっています。

【新たな取組】

昨年、重点課題として、災害時の防犯体制を検討しました。近年、日本各地で地震が起きており、私達の地域でも発生が想定されます。東日本大震災、関東・東北豪雨、熊本地震のときには、空き巣等の犯罪が非常に多く発生しているという報道を見て、災害時の防犯体制を考える必要があるとの思いで、特別警戒パトロール隊の結成等を検討しました。まず、有識者を招き災害時の犯罪情勢や必要な防犯体制に関する講演を受けた上で、現在の体制や任務分担状況について確認しました。その結果、災害発生時は各自治会で防災本部が立ち上がり、私達の地区内には2つの避難所が設置されることから、新たに防犯組織を創設することは負担が大きいとの声があがりました。そこで、各自治会と協議し、各自治会の防災組織内に警備班を新たに設置し、特別警戒パトロール隊は情報収集と発信に特化し、各警備班と連携してパトロールを行う体制を確立しました。

また、神奈川県から私達の活動についてヒアリングをしたいというお話があり、活動内容や重点課題をお話したところ、地域連携モデル事業に指定されました。これにより、年間50万円を2年間補助金としてもらえることになり、講演の経費、特別警戒パトロール隊のベスト80枚、住民の皆さんに活動を周知するために活用するプロジェクター等を購入しました。今後は、災害時の防犯活動マニュアルを作成し、防災訓練も行っていきたく思います。また、住民が参加しやすいような啓発運動も行い、犯罪者には見せる防犯活動を、住民の皆さんには親しめる防犯活動を行っていきたく思います。

体制設立に伴う問題点

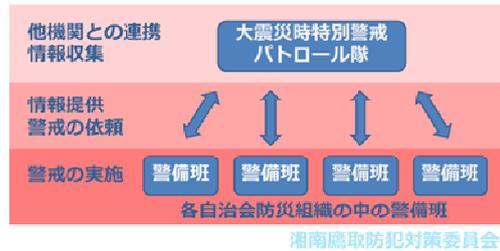
委員からの意見

- 「災害発生時は自治会で決められた役割があるので、**新たな人員確保は難しい。**」
- 「**複数の命令系統があると混乱を招く。**」

湘南鷹取防犯対策委員会

体制の構築

大震災時特別警戒パトロール隊の設立



体制の概要

大震災時特別警戒パトロール隊

- 位置付け
湘南鷹取防犯対策委員会の傘下団体
- 主な任務
大震災等、災害発生時の**情報収集・発信**
- 人員構成
防犯対策委員会**役員・OB**等有志

湘南鷹取防犯対策委員会

体制の充実

県の地域連携モデル事業に指定

- ・ 年**50万円**の活動補助金（2年間）
- ・ 部外講師謝金や活動用ベスト、視聴覚機材購入など購入



補助金活用による活動の**活性化**

湘南鷹取防犯対策委員会